

この子の父親はおそらく...



射精直前にお爺さんに芽生えた感情
孕ませたい！ 優菜さんを孕ませてわしの子を産ませたい

くさくさ
いっしょいっしょ
きゅー... 気持ちいいー
気持ちいいよー
おじいさん！
こんな愛撫
してもらった事無さー
誰一人と女を愛撫し

孕め！

あう
あう
あう

うん！
うん！
うん！

あー





さつき廊下で隣のおじいさんに「いつもありがとねえ、」って挨拶されたんだけど、また何かあげたの？

えっ…あつ…
そうなんだ…

うっ…うん…
ポテトサラダをお裾分けて…



優菜はほんとあのおじいさんの面倒見がいいよな、他人なのに優しいんだな…

だって…去年おばあさんを亡くしてから寂しそうだし…なんだかほっとけ無くて…

そういう優菜の優しいところに惚れたんだけどな俺もw

おじいさんが好き？

人妻優菜の背信行為



おじいさん…
最近ヨガを始めたんだけど
このレオタード似合ってます？

おっ…おお…
似合ってるよ…似合ってる
くはああ、たまらん…
無邪気に見せ付けてくれるが…
もっ…もっ…我を忘れそうじゃ…

6時間前…





ほら見て〜
今日もすごくいい天気ですよ〜

おう…おう…
そう…そうじゃのう…

いん…



おばあさんが亡くなってから
いつも寂しそうだったおじいさんが
なんだかとても不憫で
時々様子を伺いに訪ねてたんだけど…
いつの頃からか私…
さりげなく露出度の高い格好をして
おじいさんに見せつけてあげるのが
クセになっちゃって…

おじいさんが少しでも
元気になってくれたらって
気持ちと
夫との淡泊な性生活に
飽きてた事もあったけど
なにより…
おじいさんの視線に
興奮してる私…
何ともいえない高揚感…
そしていつもその後
自慰にふっけてた私…

でも…この日…

おっおっ...

えっ...

ちよ...ちよっと!
何をっ!...

そのまま!

おっ!
おじいさん?...

いつもいつも
その猥褻な身体を
見せ付けてくれて...
わしを元氣付ける為に
してくれとたんじゃる?

いつしかわしも
優菜さんの身体を
見る事だけが
人生の生きがいになってきてのお...
見せてくれるだけでも
ありがたい事だったんじゃが...

どうやらわしの男の部分が
蘇ってきたらしく
あんたの身体を味見したくなってしまったんじゃ...

優菜さん...後生じゃ...
ちよっと舐めさせてくれんか...
いいじゃろ?...



もう辛抱
堪らんわい...
夢にまでみた
優菜さんのおまんこ...

あんっ!!
なっ...舐めさせて...
言われても...
私には夫が...

ぼんぼん...



あぁ...舌が...
ハってきてるよお
はあ
はあ
やめさせなさい...
やめさせなさい...



この肌触り...
この舌触り...
ああ、久しぶりじゃあ、
久しぶりじゃあ、

ええっ! うそっ!
あっ! ああん!
だっ! だめえっ!

しゅぽっ...しゅぽっ...
ちゅぽっ...ちゅぽっ...



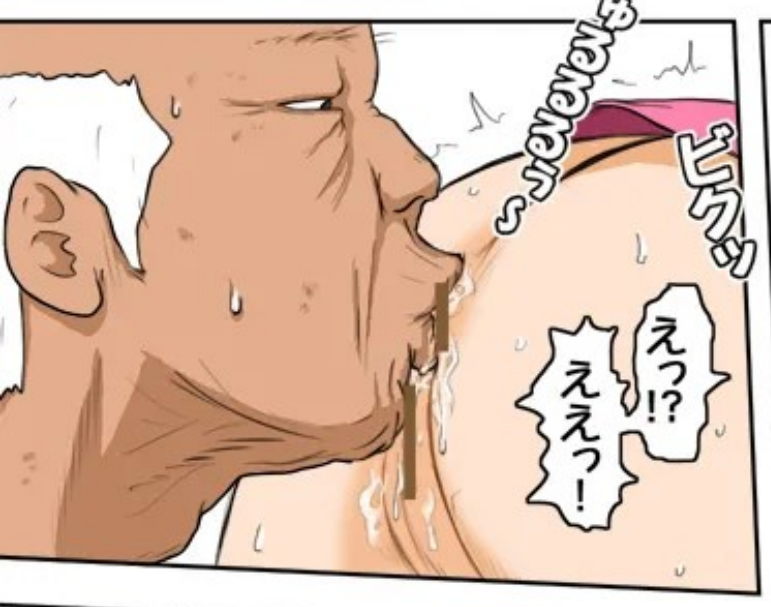
あっ!
これが優菜さんのおまんこの味かあ

ふん
ふん
しゅぽっ...しゅぽっ...

そつ...そつ...言いつつも...
私...
受け入れてる...
おじいさんの愛撫を...
...だうて...
すごく気持ちいい...
どうしてこんなに
感じちゃうの...



やっ...やめて下さい...
こつ...こんな事...
だめですうー

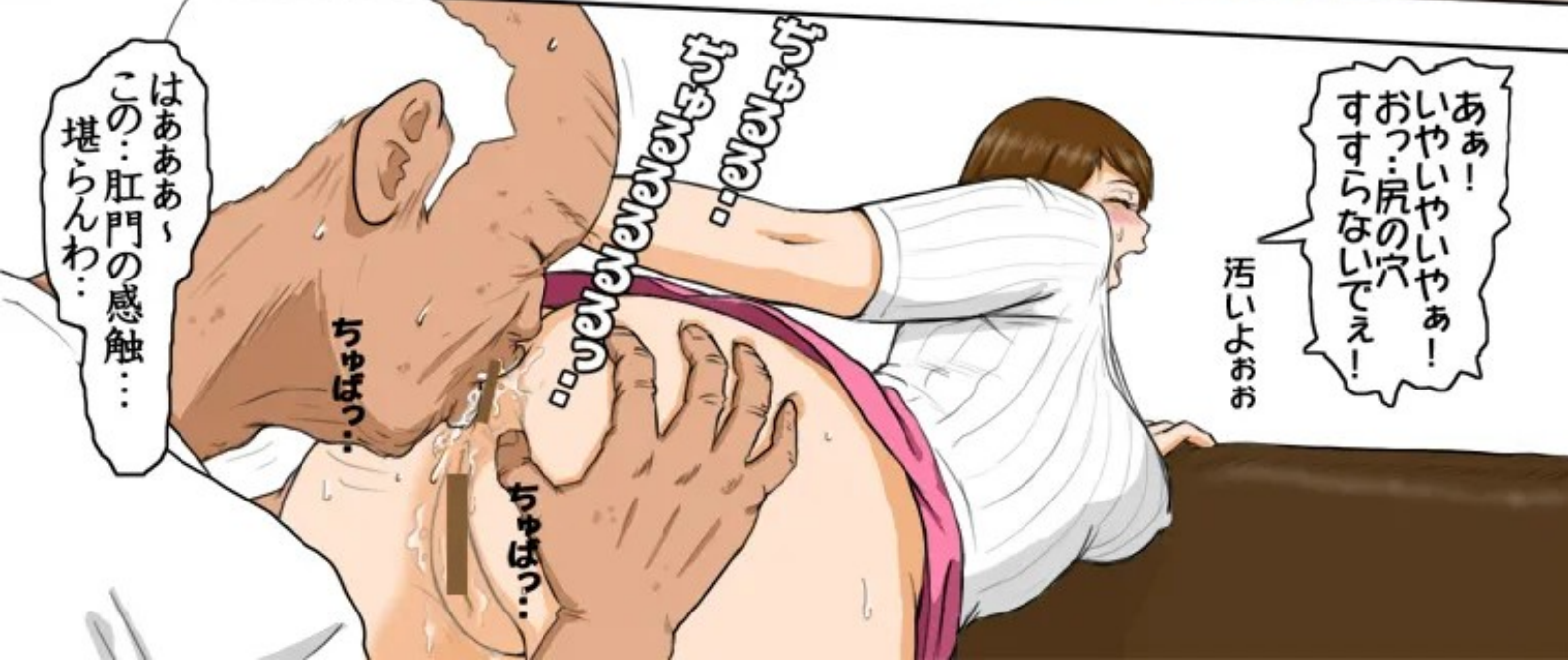


えっ!!
ええっ!!



あつ...うそつ!!
お尻の穴?...いやああつ!
そんなとこ
舐めちゃだめええつ!

あの人にもそんなとこ
舐められた事無いのに...



はあああ、
この...肛門の感触...
堪らんわ...

ああ!
いやいやいやあ!
おつ...尻の穴
すすらないでえ!

汚いよおお



そして
その可愛い唇…

接吻
させておくれ…

ビクッ

うぐっ…



んんん、
口の中を…
隅々までな

ぐんぐん

…もっへもっへ
もっへ

くちゅま
くちゅま…

…うっ
…うっ

うっ…あぁ…

ああ…私…
口の中を犯されてる…



んん、
乳首も
こんなにおつたてて..
美味そうじゃの

はあ
はあ



いただきますよ..

んんん
んんん

あんっ!



あっ!

かああ、
こりや美味い!
乳首も美味いわ!
優菜さん!

んんん
んんん

ああんっ!

あうううっ!



あぁ... いい...
気持ちいいよお...
ちっ... 乳首も
感じすぎて...
だっ... だめ...
もう... どうでもいい...

ゴクゴク

ゴクゴク



こっちもな...

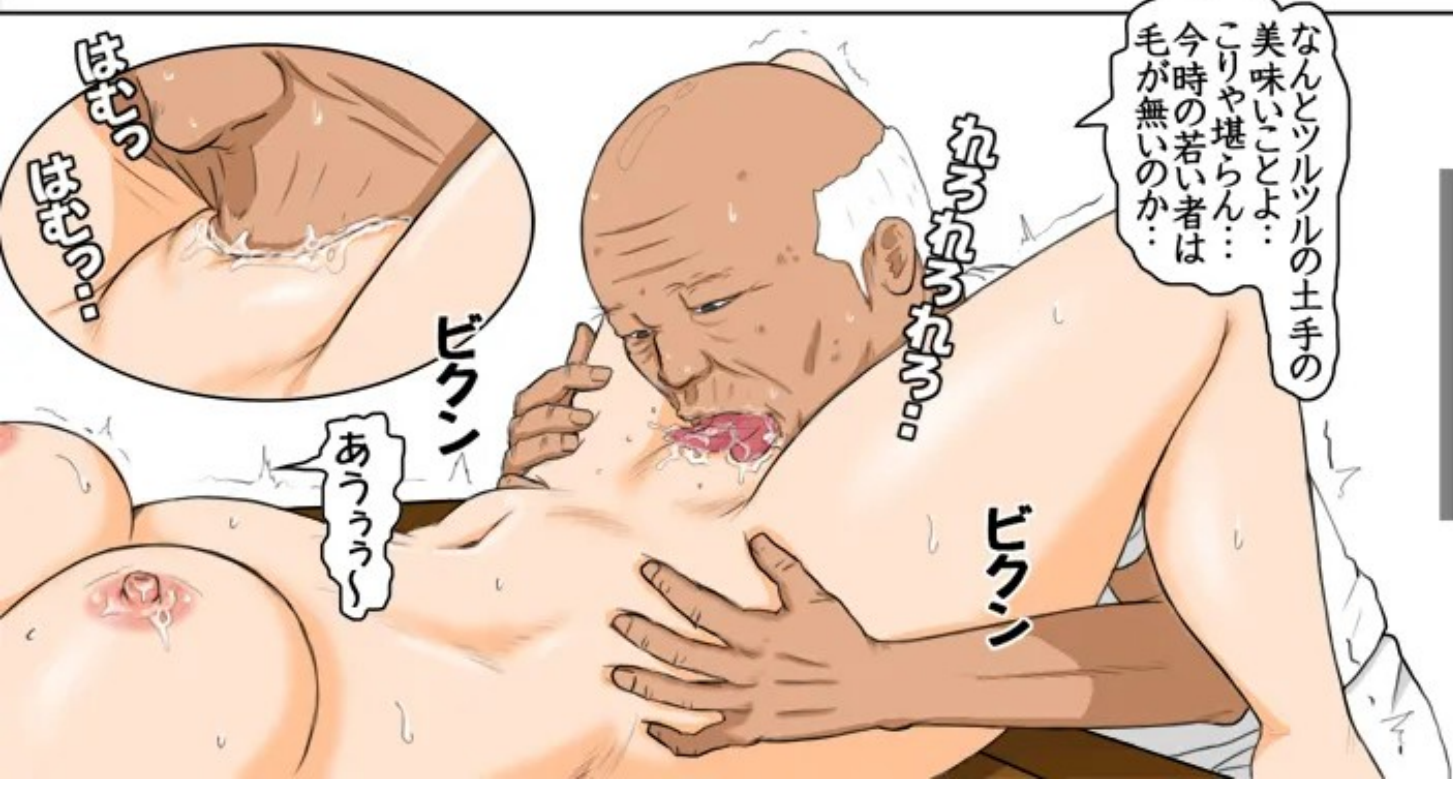
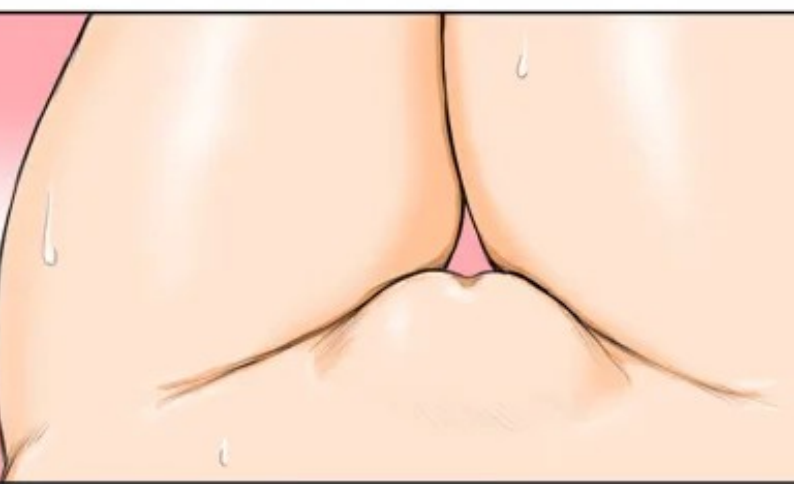
んんんんん...

あっ!

あっ!



土手も...
いやらしい土手じゃあ



なんとツルツルの土手の
美味いことよ...
こりや堪らん...
今時の若い者は
毛が無いのか...

んんんんん...

ゴクゴク

ゴクゴク

あっ!

はっはっはっ...





こっ...こんな
気持ちいい愛撫なんて...
はじめてかも...しれない...

まだまだ
紙めさせてもらっつよ...

優菜さんの身体は
最高じゃ

その後もおじいさんは私の全身を執拗に舐め続け私はその気持ちに身を預けられるがままでした…

そう…夫がいる身で…ありながら…



はあっ…はあ…きつ…気持ちいい…そんな吸っちゃだめ…おかしくなっちゃう…



ああん！そんなとこも舐めちゃうの…汗いっぱいかいてるの…



腋もいやらしい肉付きしとるわ…



あううう！くっ…クリトリスへの愛撫が…おじいさん…唐すきっ！

あつ！ああ！だめっ！まいくう！またイツっちゃうううう…！

私は何度もいかされたのですが「おじいさんはそれ以上は求めてくず美味しかったよありがとう」とその日は家に帰されました…

んっ：
あつ田中の
おじいさん

あつ：
これは
お隣の…

今お帰りですか？

ええ…そうなんです

いつも優菜さんには
良くして頂いて
ありがとうございます

いえいえ
そんなの
お互い様ですから
おじいさんも最近
元気を取り戻してきましたよ
優菜さんも喜んでましたよ

本当に優しいお隣さんで
私も幸せ者です
優菜さんも本当に美味しくて

（??？おじいさん…それを言うなら
優菜の作る物も美味しくて…でしょ笑）
お口に合いましたか？
ああ見えて料理は結構上手なもんで

ではお疲れのところ
長話もなんですので
失礼いたします…

ああいえいえ
ご丁寧にも…

もちろん
お口に合いましたよ…
優菜さんの身体は…
この歳になつて
あんなご馳走にありつけるとは…
本当にわしは幸せもんじゃ笑

ご主人には悪いが
明日は優菜さんの
腔内に
わしのサーメンを
たっぷりと
吐き出させて
貰いますよ…



翌日…

ごっ…
こんにちわ…

すす

このレオタードで
いいですか？…

廊下で誰かに
見られないかと…

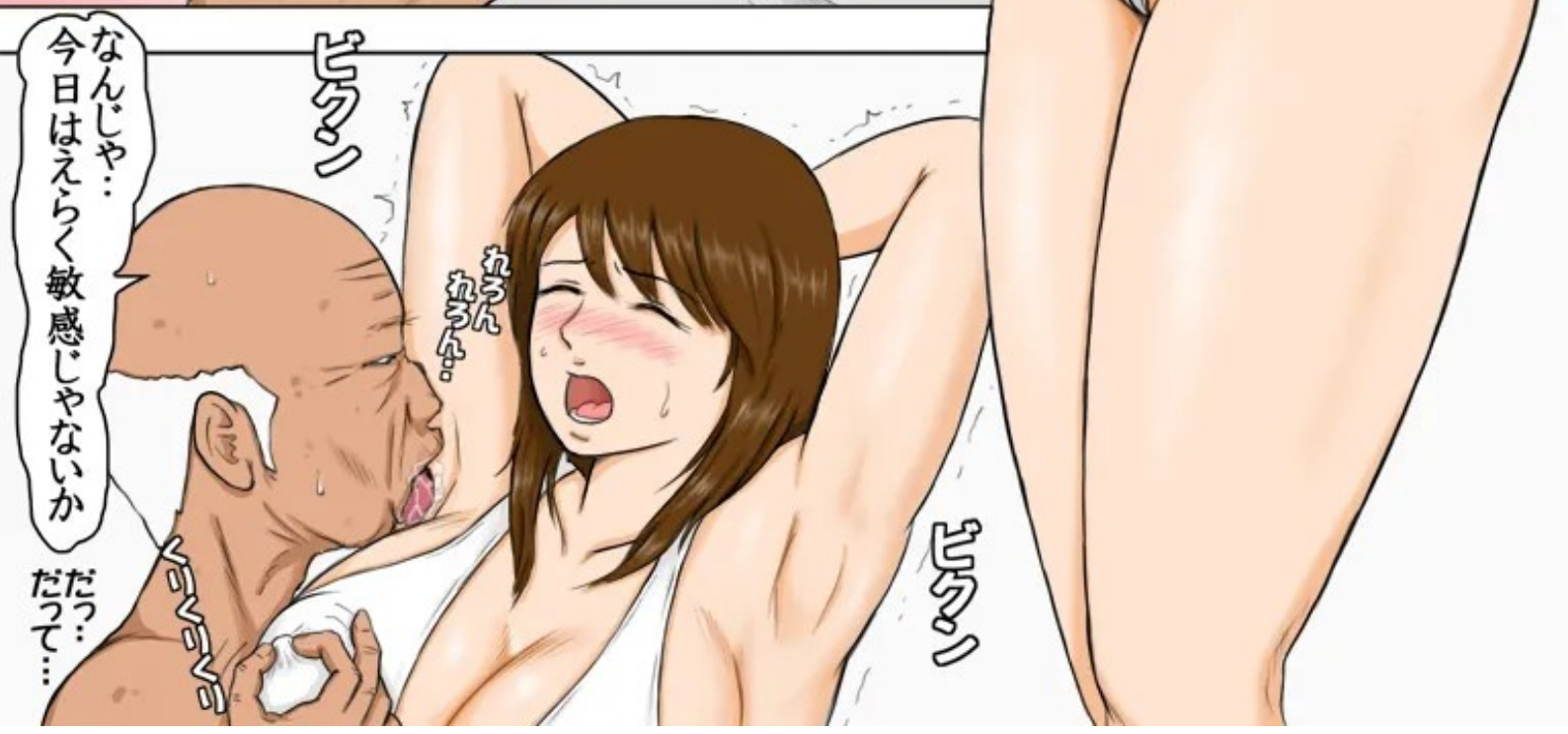
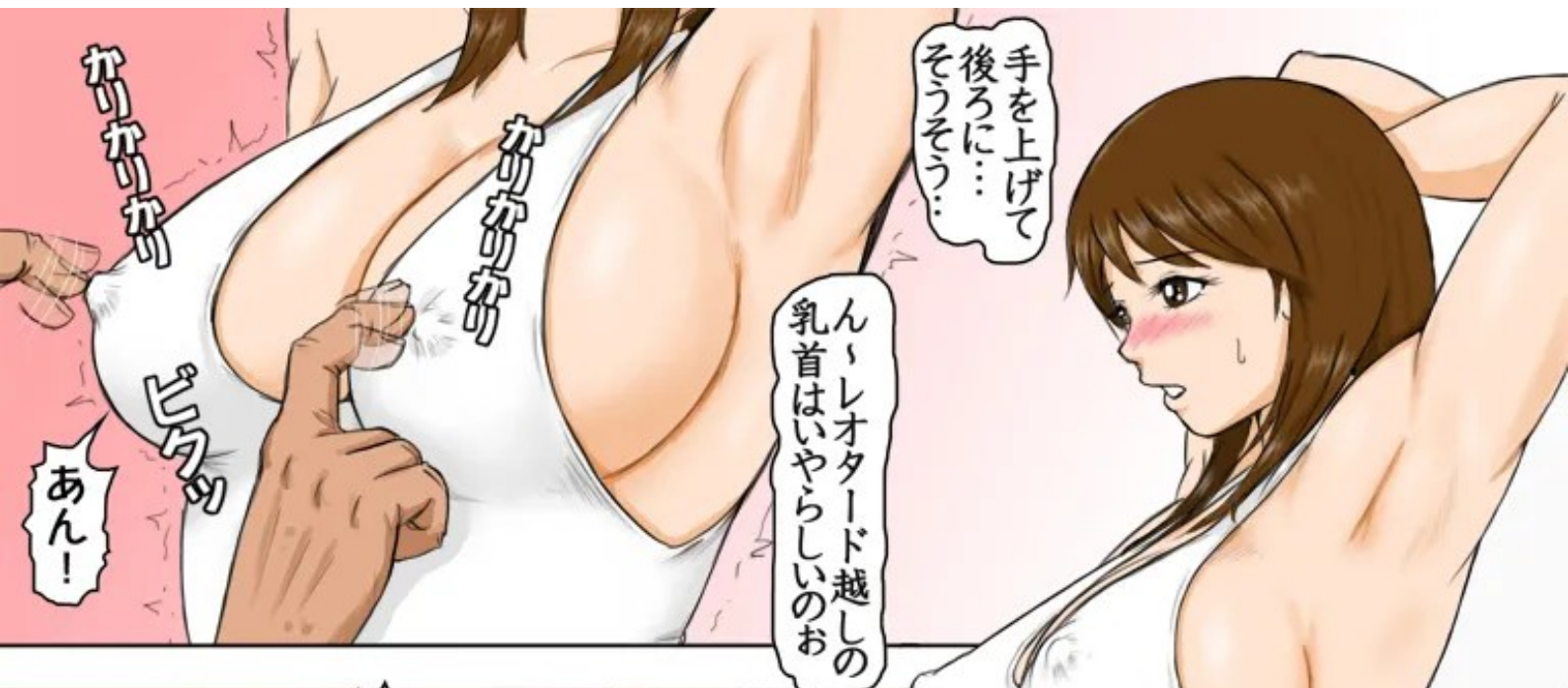
どきどき…
どきどき…

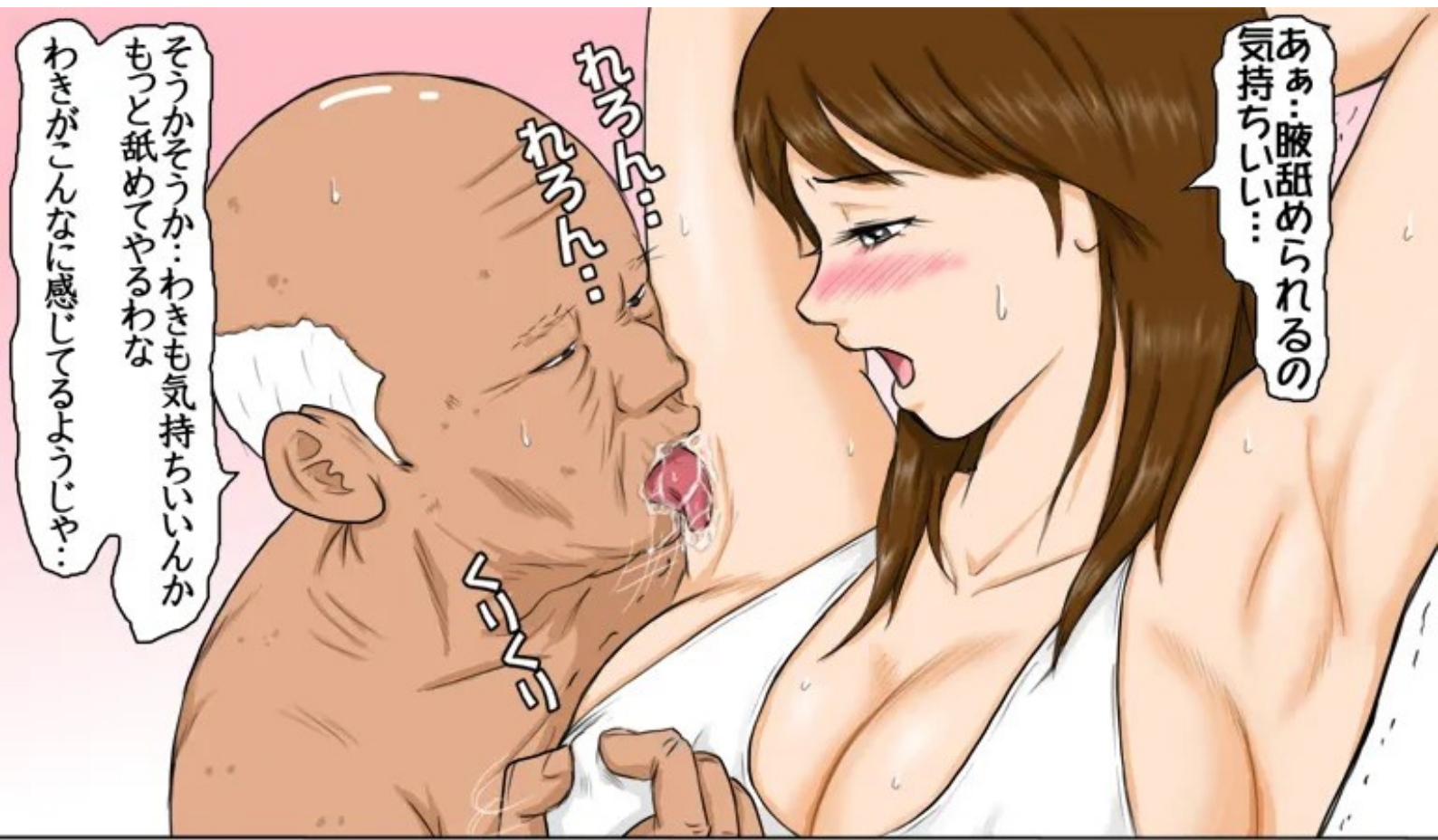
昨日のおじいさんの強烈な愛撫のせいで
悶々とした一夜を過ごした私は
夫が出勤した後おじいさんからの電話で
この姿で来るように言われ
高鳴る気持ちを抑えながら駆けつけた…

もう裸…

おおっ
それじゃそれじゃ…
やつぱりハイレグ
レオタードは
いいのお

さあ…それじゃあ…





ああ：腋舐められるの
気持ちいい...

そうかそうか：わきも気持ちいいんか
もつと舐めてやるわな
わきがこんな感じしてるようじゃ...

わろん...
わろん...

くっくっ



くい込んだ
レオタードは
最高じゃ

あっ!

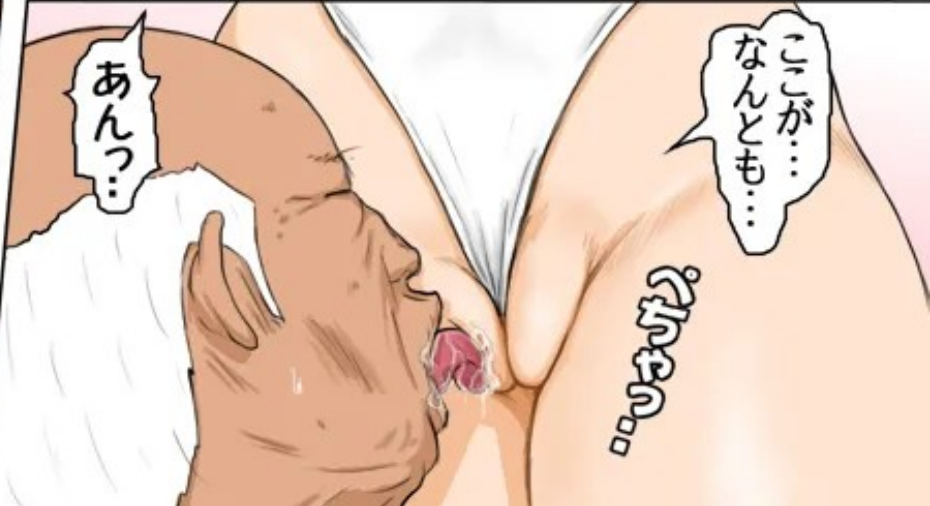
こっちはどうかな...

グイグイ

キュッ



あっ!



あんっ!

ここが...
なんとも...

グイグイ

あっ!



あつ...はっ...はい...
ラエラ千才の事ね...
もう普通に要求されてる...



わしは尺八の経験が
無いんじや...
ばあさんは嫌がったもんで
あんたらの世代じゃ
当たり前じやろ?

それじゃあ優菜さん
今度はわしに
尺八してもらえるかの?



謙二さん以外のおちんちん
間近に見るの、いつ以来かしら...
しかもフェラチオするなんて...

はじめて見る
おじいさんのおちんちん...
でも...なぜか嫌じゃ無い...
むしろ愛しい感じ...
...って言うか...
大きい...
謙二さんのより大きいわ

とてもおじいさんの
物とは思えない...



フェラチオ...

おおっ...



おお...

フェラチオ...



ズイジ

これ以上
舐められたら
暴発しそうじゃ
どれ：
わしにも
舐めさせて
おくれ：



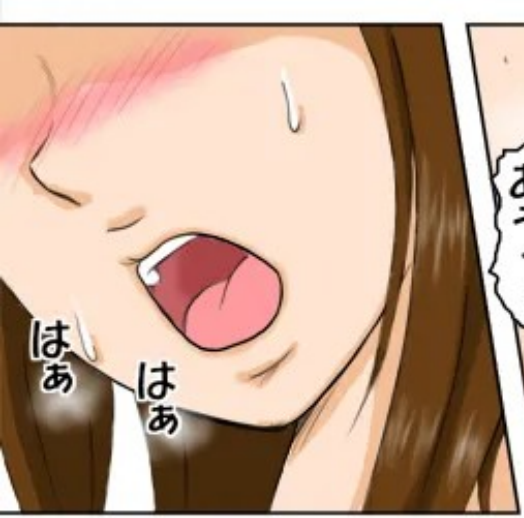
ほほう：
もうべちよべちよに
濡れとるじやないか

ズン
ズン
ズン

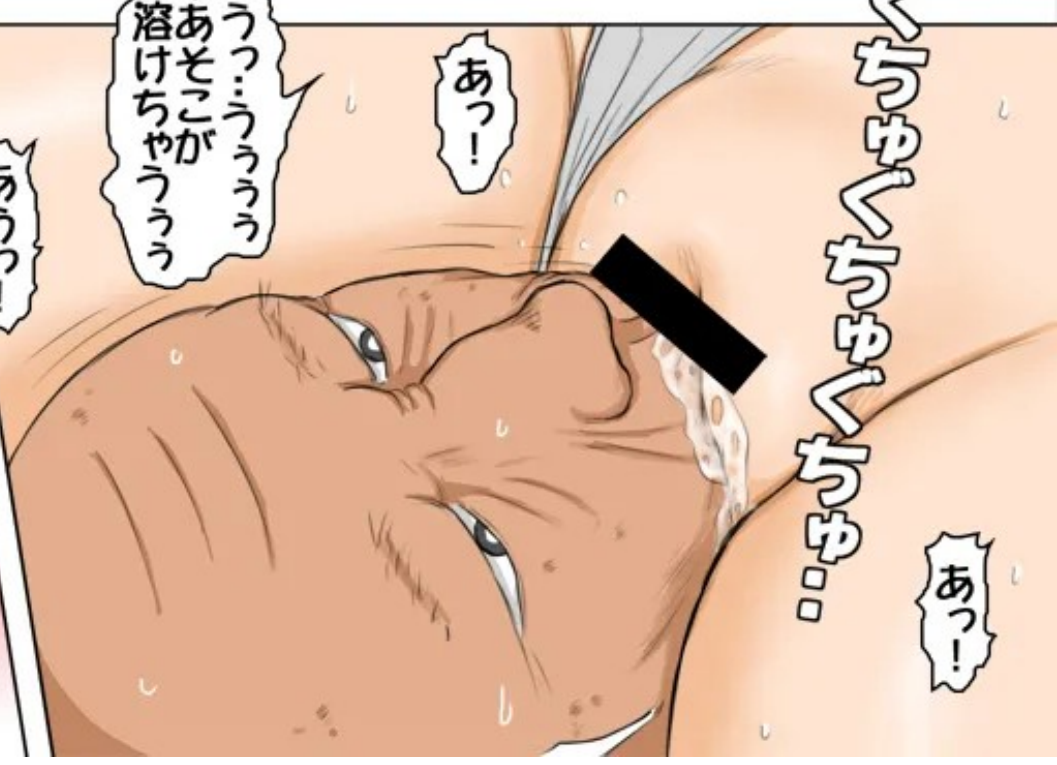
くちゅん...
ちゅん...
ちゅん...

ズン

くふううう
いっ...いいい!
きっ...気持ちいい!
気持ちいいよお!
おじいさん!
こんな愛撫
してもらった事無い!
謙一さんと全然違う!



はあ
はあ



あっ!

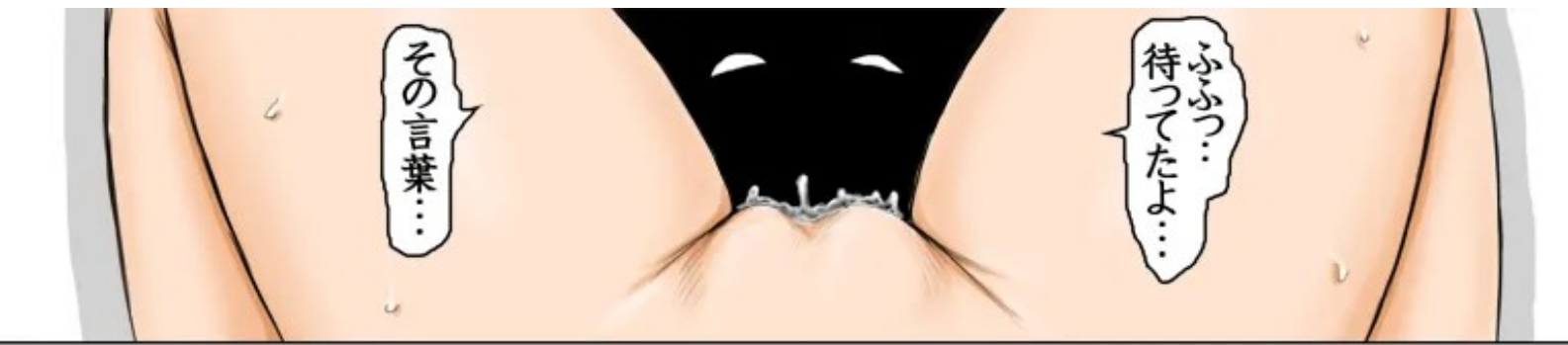
うっ...ううう
あそこが
溶けちゃううう

あうっ!

くちゅん...
ちゅん...
ちゅん...

あっ!

もう...
だめ?
入れて!



その言葉…

ふふっ…
待つてたよ…



じゃあ…
入れるよ…

グッ



ついに…
入れてやるぞ…
入れてやるぞ…

クマッ



はぁっっっ！

ふんふん



本当に…おじいさんのおちんちんを
受け入れちゃうんだ…私…
…夫がいる身なのに…

私ってこんなに貞操観念低かったのね…
ごめんね謙二さん…
でも今はただ気持ち良くなりたいたい…
あなたは満足させてくれないから
おじいさんのおちんちんを
入れて欲しい…ただそれだけ…



はっ…入った…
わしのちんこが…
優菜さんのおまんこに…

ぞわぞわわっ…

はっ

はっ



あっ!

あっ!

ぞわぞわ…

入ってる!

ぞわぞわ

入ってるぞ!
わしのちんこが!

ああん!



ああ!
おじいさんの
ちんこすごい!
子宮まで
届いてるうう
こんな奥まで
入れられた事
無い!
謙二さんのじゃ!
ここまで来ない!

ふん
ふん

ゴックン

ゴックン

ゴックン

ゴックン

あううう!
そんな奥っ!
ぐりんぐりん
しちやダメええ!
こっ…こんなの…
こんな刺激
はじめてええ!



はぁはぁはぁはぁ

はぁはぁはぁはぁ!!

なんじゃもうイクのか? わしのが堪らんか? いいぞ! イきなさい

ぬぶっ
ぬぶっ
ぬぶっ

あぁっ!
いっ! イくっ!
いっちやうう!



あつ!
あつ!
あつ!
あつ!
あつ!
また
いっちやうう!

ガク

はっ

はっ

おしん
おしん

ガク

ガク

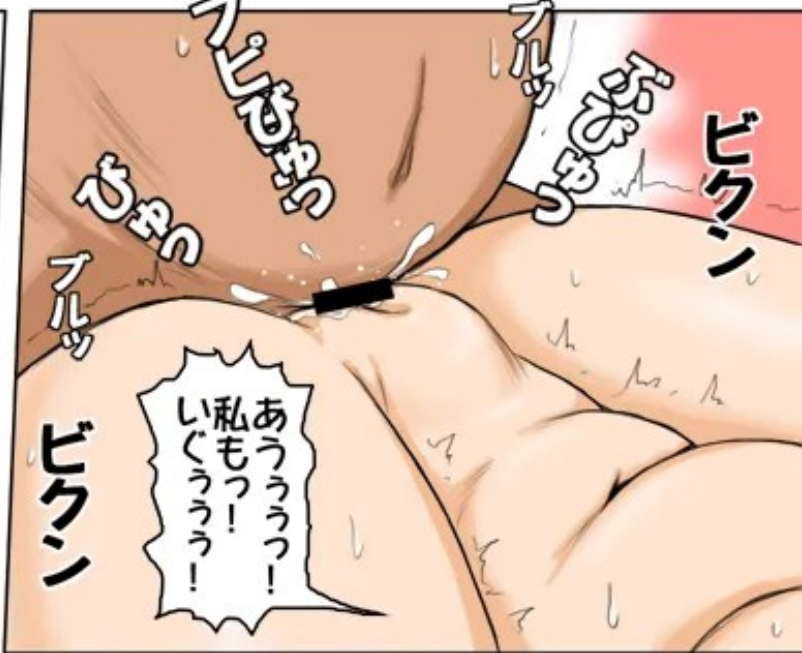
あぁ〜いい〜
気持ちいい〜
謙二さんとの
セックスよりの
全然いい〜



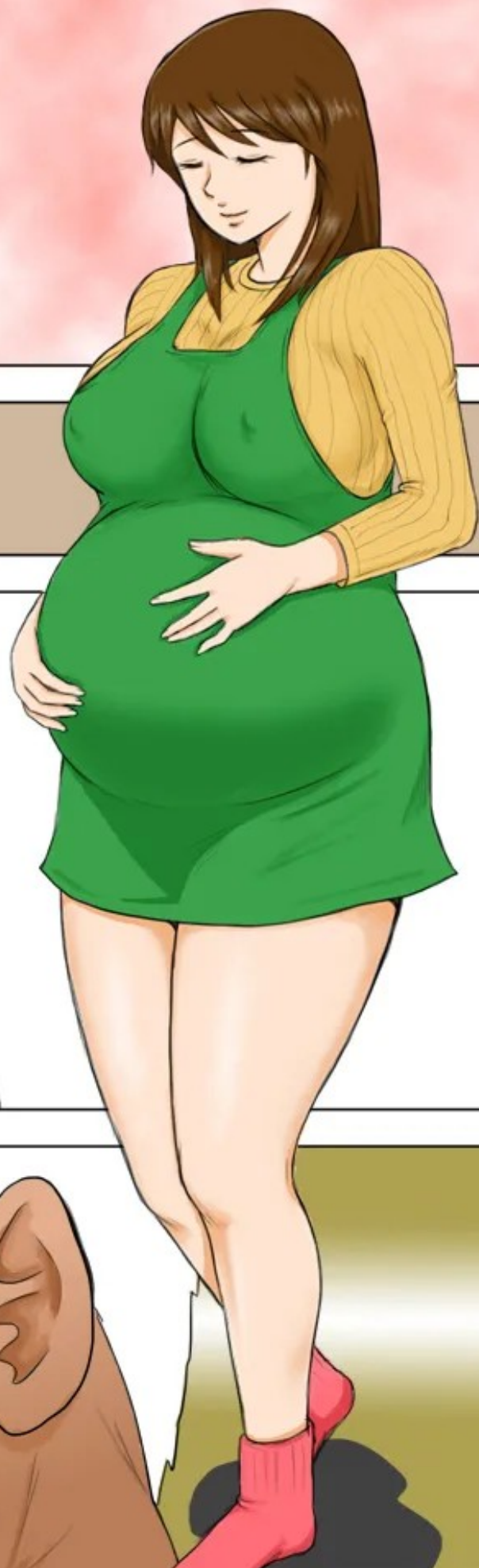
うっ... 出そうじゃ...
わしの精子にこの娘を
孕ます元気が
まだあるのか?

...なんじゃ?
この気持は... 孕ませたい
優菜さんを孕ませたいぞ...

孕め!



その後も
謙二さんが出勤した後
あのひととのセックスでは
得られない
女の悦びを求め
私はおじいさんを訪ね
おじいさんは
その要求を
満たしてくれたのです：
毎回中出しだったけど：
そして：
私は身籠りました：
この子の父親は
おそらく…



あつ：
ご主人：

ええおかげさまで
：正直子宝は
諦めかけてたのですが
この歳で授かって
本当にありがたい事です

もうすぐ予定日ですな！
楽しみですねえ！

そりやあ、私も
さんざん励ませて
もらいましたからねえ、
どちらの子にしろ
大切に育ててくださいよ

